



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年5月10日

上場会社名 澁谷工業株式会社
コード番号 6340 URL <http://www.shibuya.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澁谷 弘利
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年6月期第3四半期 | 58,255 | 8.0 | 4,828 | 103.5 | 4,977 | 89.7 | 3,398 | 122.9 |
| 27年6月期第3四半期 | 53,925 | 0.2 | 2,372 | △33.7 | 2,624 | △33.1 | 1,524 | △32.2 |

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 2,897百万円 (55.3%) 27年6月期第3四半期 1,866百万円 (△7.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年6月期第3四半期 | 122.82 | — |
| 27年6月期第3四半期 | 55.10 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年6月期第3四半期 | 97,856 | 45,325 | 46.3 | 1,637.82 |
| 27年6月期 | 92,014 | 42,983 | 46.7 | 1,553.06 |

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 45,317百万円 27年6月期 42,972百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年6月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 28年6月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 28年6月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 85,000 | 5.7 | 4,550 | △6.6 | 4,700 | △7.5 | 3,220 | △61.1 | 116.37 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 28年6月期3Q | 28,149,877 株 | 27年6月期 | 28,149,877 株 |
| 28年6月期3Q | 480,712 株 | 27年6月期 | 480,391 株 |
| 28年6月期3Q | 27,669,332 株 | 27年6月期3Q | 27,669,783 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| 4. その他 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善がみられ、総じて緩やかな回復基調が続いたものの、中国などの新興国経済の減速や円高の進行などによる影響が懸念され、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は582億55百万円（前年同期比8.0%増）と増収となり、損益面については特にメカトロシステム事業および農業用設備事業の収益が改善したことから、営業利益は48億28百万円（前年同期比103.5%増）、経常利益は49億77百万円（前年同期比89.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は33億98百万円（前年同期比122.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（パッケージングプラント事業）

パッケージングプラント事業の売上高は、酒類用プラントおよび薬品・化粧品用プラントは前年同期に比べ大きく増加したものの、食品用プラントは飲料用無菌充填ラインの納入が減少したため前年同期に比べ減少しました。

その結果、連結売上高は327億71百万円（前年同期比3.5%減）と減収となりましたが、損益面については、より一層のコストダウンとアフターメンテナンス関係の売上高の増加に伴い採算が向上し、営業利益は50億68百万円（前年同期比10.2%増）と増益となりました。

（メカトロシステム事業）

メカトロシステム事業の売上高は、半導体製造装置は韓国・台湾・ベトナムでの設備投資抑制が強まり減少し、また切断加工機は微細加工用切断機が振るわず減少したものの、医療機器は国内向けおよびアジア・欧州向けの販売が好調で前年同期に比べ大幅に増加しました。

その結果、連結売上高は166億94百万円（前年同期比11.7%増）となり、損益面については、特に医療機器の生産体制が安定し操業度が向上した結果、営業利益は4億74百万円（前年同期は営業損失8億56百万円）と大幅に改善しました。

（農業用設備事業）

農業用設備事業の売上高は、野菜・果菜類向け選果選別プラントが倍以上に増加し、また落葉果樹類向けおよび柑橘類向け選果選別プラントについても大きく増加したことから、前年同期に比べ大きく伸長しました。

その結果、連結売上高は86億20百万円（前年同期比78.2%増）となり、損益面については、売上高の増加に伴い操業度が大きく向上した結果、営業利益は8億78百万円（前年同期比790.0%増）と大幅に増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ58億42百万円増加し、978億56百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ12億78百万円増加し、129億55百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ23億41百万円増加し453億25百万円となり、自己資本比率は46.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月12日付で公表した連結業績予想の内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)および事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,649 | 14,998 |
| 受取手形及び売掛金 | 31,449 | 30,105 |
| 製品 | 223 | 492 |
| 仕掛品 | 7,197 | 10,295 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,096 | 2,215 |
| 繰延税金資産 | 629 | 823 |
| その他 | 2,190 | 1,909 |
| 貸倒引当金 | △16 | △14 |
| 流動資産合計 | 54,420 | 60,826 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 13,846 | 13,182 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,030 | 1,931 |
| 土地 | 11,363 | 11,301 |
| 建設仮勘定 | 243 | 980 |
| その他(純額) | 1,061 | 1,062 |
| 有形固定資産合計 | 28,544 | 28,459 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,300 | 1,084 |
| その他 | 211 | 204 |
| 無形固定資産合計 | 1,511 | 1,289 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,457 | 3,093 |
| 長期貸付金 | 13 | 12 |
| 退職給付に係る資産 | 3,313 | 3,423 |
| 繰延税金資産 | 58 | 61 |
| その他 | 738 | 732 |
| 貸倒引当金 | △42 | △41 |
| 投資その他の資産合計 | 7,538 | 7,281 |
| 固定資産合計 | 37,594 | 37,030 |
| 資産合計 | 92,014 | 97,856 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 19,979 | 21,889 |
| 短期借入金 | 4,282 | 3,584 |
| 未払法人税等 | 558 | 1,193 |
| 未払費用 | 4,932 | 2,415 |
| 賞与引当金 | 318 | 1,199 |
| 受注損失引当金 | 43 | 88 |
| 製品保証引当金 | 108 | 101 |
| その他 | 4,458 | 5,935 |
| 流動負債合計 | 34,681 | 36,406 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,394 | 9,371 |
| 退職給付に係る負債 | 5,667 | 5,775 |
| 役員退職慰労引当金 | 293 | 306 |
| 繰延税金負債 | 759 | 487 |
| その他 | 234 | 184 |
| 固定負債合計 | 14,349 | 16,124 |
| 負債合計 | 49,030 | 52,531 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,392 | 11,392 |
| 資本剰余金 | 10,358 | 10,358 |
| 利益剰余金 | 21,732 | 24,577 |
| 自己株式 | △433 | △433 |
| 株主資本合計 | 43,049 | 45,893 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 449 | △40 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | — |
| 為替換算調整勘定 | 76 | 18 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △603 | △555 |
| その他の包括利益累計額合計 | △76 | △576 |
| 非支配株主持分 | 11 | 8 |
| 純資産合計 | 42,983 | 45,325 |
| 負債純資産合計 | 92,014 | 97,856 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 53,925 | 58,255 |
| 売上原価 | 44,458 | 46,407 |
| 売上総利益 | 9,467 | 11,847 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,094 | 7,019 |
| 営業利益 | 2,372 | 4,828 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 9 | 9 |
| 受取配当金 | 38 | 32 |
| 投資有価証券売却益 | 160 | — |
| 固定資産賃貸料 | 39 | 18 |
| 受取補償金 | 11 | 121 |
| 持分法による投資利益 | 4 | 3 |
| その他 | 210 | 159 |
| 営業外収益合計 | 474 | 345 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 121 | 94 |
| 手形売却損 | 5 | 12 |
| 為替差損 | — | 55 |
| その他 | 96 | 34 |
| 営業外費用合計 | 223 | 196 |
| 経常利益 | 2,624 | 4,977 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 13 | 23 |
| 投資有価証券売却益 | 19 | 138 |
| 国庫補助金 | 204 | — |
| 移転補償金 | 103 | — |
| 特別利益合計 | 340 | 162 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 1 |
| 固定資産処分損 | 12 | 14 |
| 投資有価証券評価損 | — | 11 |
| 減損損失 | 225 | — |
| その他 | 11 | 0 |
| 特別損失合計 | 250 | 28 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,714 | 5,111 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,158 | 1,997 |
| 法人税等調整額 | 24 | △283 |
| 法人税等合計 | 1,182 | 1,713 |
| 四半期純利益 | 1,531 | 3,398 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 7 | △0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,524 | 3,398 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,531 | 3,398 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 208 | △489 |
| 繰延ヘッジ損益 | 5 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | 69 | △57 |
| 退職給付に係る調整額 | 51 | 48 |
| その他の包括利益合計 | 334 | △500 |
| 四半期包括利益 | 1,866 | 2,897 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,857 | 2,898 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 8 | △0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-----------------------|--------------------|-------------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | パッケージ ングプラン ト事業 | メカトロ システム 事業 | 農業用設 備事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 33,952 | 14,941 | 4,836 | 53,729 | 195 | 53,925 | — | 53,925 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 348 | 230 | 587 | 1,166 | 209 | 1,375 | △1,375 | — |
| 計 | 34,301 | 15,171 | 5,423 | 54,895 | 405 | 55,300 | △1,375 | 53,925 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 4,597 | △856 | 98 | 3,840 | △14 | 3,826 | △1,453 | 2,372 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,453百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,456百万円および棚卸資産等の調整額2百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-----------------------|--------------------|-------------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | パッケージ ングプラン ト事業 | メカトロ システム 事業 | 農業用設 備事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,771 | 16,694 | 8,620 | 58,086 | 168 | 58,255 | — | 58,255 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 970 | 242 | 606 | 1,818 | 197 | 2,016 | △2,016 | — |
| 計 | 33,741 | 16,936 | 9,226 | 59,905 | 365 | 60,271 | △2,016 | 58,255 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 5,068 | 474 | 878 | 6,421 | △36 | 6,385 | △1,556 | 4,828 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,556百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,549百万円および棚卸資産等の調整額△7百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

4. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

| セグメントの名称 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日) | 前年同期比 |
|---------------|---|---|-----------|
| | | | % |
| パッケージングプラント事業 | 34,537 | 35,439 | +2.6 |
| (酒類用プラント) | (3,266) | (2,461) | (△24.6) |
| (食品用プラント) | (22,550) | (22,448) | (△0.5) |
| (薬品・化粧品用プラント) | (7,199) | (8,921) | (+23.9) |
| (その他) | (1,520) | (1,607) | (+5.8) |
| メカトロシステム事業 | 17,351 | 14,102 | △18.7 |
| 農業用設備事業 | 6,050 | 7,387 | +22.1 |
| その他の事業 | 202 | 257 | +27.3 |
| 合 計 | 58,141 | 57,187 | △1.6 |

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

| セグメントの名称 | 前第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日) | 前年同期比 |
|---------------|------------------------------|------------------------------|-----------|
| | | | % |
| パッケージングプラント事業 | 27,606 | 26,608 | △3.6 |
| (酒類用プラント) | (2,567) | (1,630) | (△36.5) |
| (食品用プラント) | (15,860) | (18,118) | (+14.2) |
| (薬品・化粧品用プラント) | (8,354) | (6,401) | (△23.4) |
| (その他) | (825) | (457) | (△44.6) |
| メカトロシステム事業 | 11,505 | 10,084 | △12.3 |
| 農業用設備事業 | 3,875 | 2,816 | △27.3 |
| その他の事業 | 91 | 466 | +409.7 |
| 合 計 | 43,079 | 39,976 | △7.2 |